



## プリンターは複合化の流れが加速、HDD はタイの洪水の影響が鮮明に -2011年 出荷台数実績を公開（情報端末事業委員会）-

### インダストリ・システム部

情報端末事業委員会（委員長：沖電気工業）では、ディスプレイ、磁気ディスク装置(HDD)、プリンター、イメージスキャナ、OCR、金融端末、流通 POS 端末、ハンディターミナル、KIOSK 端末の装置毎に専門委員会を設け、技術動向や市場動向などの調査を行っています。ディスプレイ専門委員会、磁気記憶装置専門委員会、プリンター専門委員会の3委員会は、2011年のそれぞれの製品の世界出荷実績について発表を行いました。

デスクトップ PC やノート PC 用のディスプレイ装置は、2010年比1%増の3億9,707万台という結果となりました。デスクトップ用液晶モニタ需要は、日欧米先進諸国においては、景気低迷とノートタイプへの需要のシフトにより減少しましたが、新興国市場での需要の伸びがこれをカバー

したため、全体でプラス成長となりました。

プリンター（ドットマトリックス/インクジェット/ページ）は合計で2010年比2%増の1億2,467万台という結果となりました。東日本大震災、欧州危機、タイの洪水被害などさまざまな悪条件が重なったものの、全体として販売台数が増加したという事実はプリンター市場自体は引き続き堅調であることを示しています。インクジェット/ページプリンターとも、ここ数年、継続して複合機の比率が増加しており、新興国地域でも同様の傾向がみられるため、プリンターの複合化の動きは今後とも継続すると考えられます。

磁気ディスク装置は、全世界で2010年比5%減の6億1,996万台であり、サイズ別では 3.5型 HDD は、全世界で2億8,332万台（前年比11%減）、2.5型 HDD の出荷量

### <2011年の市場実績>

（単位：千台）

世界市場規模		台数	2010年比
ディスプレイ		397,070	101%
	液晶モニタ	178,841	103%
	ノート PC 用液晶ディスプレイ	218,229	101%
プリンター		124,674	102%
	ドットマトリックス	3,394	85%
	インクジェット単機能機	15,019	86%
	インクジェット複合機	67,911	102%
	ページプリンター	22,892	104%
	ページ複合機	15,458	119%
固定磁気ディスク装置 (HDD)		619,963	95%
	2.5型	336,644	101%
	3.5型	283,319	89%

は全世界で3億3,664万台（前年比1%増）という従来の予測から大きく下回る結果となりました。この要因としては、欧州経済不安、東日本大震災及びタイで発生した洪水の影響と考えられますが、中でもHDD生産の約半数を担っていたタイの洪水による影響は大きく、2011年の第4四半期（10～12月）は深刻なHDDの供給不足となりました。2012年もHDDの供給不足の状況は続き、タイ洪水前の生産水準まで回復する時期は、2012年後半になると予想されています。

尚、情報端末事業委員会では、市場動向調査を含めた活動内容について、6月1日（金）にホテルベルクラシック東京（大塚）で開催いたします「情報端末フェスティバル2012」において発表する予定ですので、是非ご参加ください。

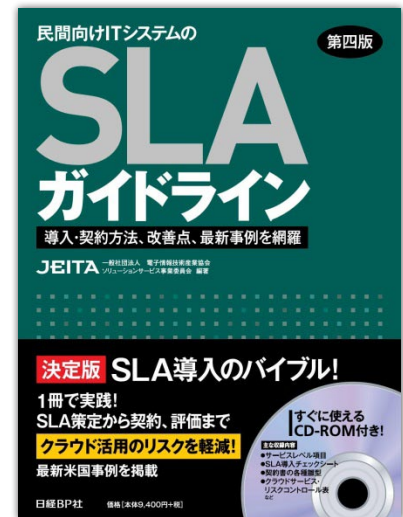
<http://www.sankyo-print.com/festival2012/>

JEITA REPORT vol.01  
Activity Report

クラウドビジネス対応「民間向けITシステムのSLAガイドライン第4版」を日経BP社より発刊（ソリューションサービス事業委員会）

SLA（サービスレベルアグリーメント）とは、情報システムの運用品質を高めるための手段であり、システムが提供するサービスについて指標を設け、提供者と利用者の間で合意を図るものです。ソリューションサービス事業委員会ではこの度、クラウドコンピューティングの利用が急速に広まる現状を踏まえ、

SLAガイドラインの内容を全面的に刷新し、「民間向けITシステムのSLAガイドライン第4版」を日経BP社より発刊致しました。先進的なSLAの取り組みを行っている米国における独自調査レポートや、国内外の最新事例も多数掲載しています。



書店／WEBにて購入可能

価格：9,870円（税込）

<http://ec.nikkeibp.co.jp/item/books/196890.html>